

2016/10/15

第一回留学レポート

佐々木守

私は今、アメリカ合衆国フロリダ州のフロリダ大学に交換留学生として在籍しています。八月に渡米してから二か月ほど経ちました。本レポートではここまでの生活で気づいたこと・感じたことを報告します。

1. 大学生活について

私は、”Introduction to Public Speaking”, ”Introduction to college writing”, ”Introduction to Interpersonal Communication”, ”Social Problem”の四つの授業を受けています。

まずフロリダ大学は敷地面積が島根大学松江キャンパスの約 40 倍と非常に広く、教室間の移動ではバスまたは手に入れば自転車が主な移動手段になります。バスに関してはフロリダ大学学生が無料で利用できる路線がキャンパス周辺に張り巡らされているので (30~40 路線)、キャンパス周辺の移動に不自由することはありませんでした。

授業内容に関しては、私は島根大学では総合理工学部に在籍しているので、自分の専門を離れた授業ばかりで新鮮です。またどの授業でも女性差別や人種差別が話題として挙がることに日本との大きな違いを感じました。授業はそれぞれ 50 分の授業を週に 3 回行うので一つの授業に対する学習の密度は島根大学より高いです。また課題の量も私の受けてきた授業に比べると多く、授業時間外の学習時間も長いです。他の学生の授業に対する姿勢はより積極的のように感じます。授業中は学術的な単語も多く、会話の速度も速いので予習をしっかりしていくと授業についていきやすいかと思います。

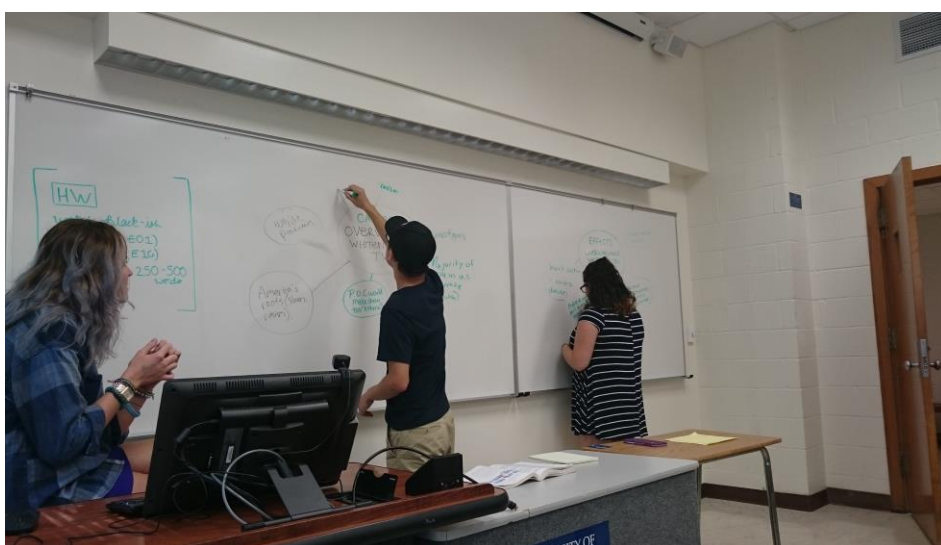
2. 日常生活について

まず、生活全般でわからないことがあったら **International Center** に相談に行くことが確実だと思います。また学内には”UF NaviGators International”という学生団体があり、外国人留学生ひとりひとりにネイティブの学生をメンターとしてつけてくれるので、留学前に登録しておくの良いかと思います。例えば私は最初の週にクレジットカードが限度額を超えて使えなくなってしまったので、現地で銀行口座を開設する手続きを手伝ってもらいました。

また授業によっては学生同士で授業時間外に連絡を取り合う必要があるので手軽な連絡手段を用意しておくの良いです。(アメリカで使える携帯や、**Facebook** のメッセージ機能など)

3. その他

留学を行う前のことになりますが、健康診断・予防接種や履修登録等の書類の手続きは各国の留学生が同時に行うこともあり時間がかかりがちなので期限内の早いうちに終わらせておくことをお勧めします。私の場合はメールや書類等を何度か送りなおすことになり期限を過ぎてから終えた手続きがいくつかありました。特に履修登録は全ての手続きを終えてからできるようになる上に、人気の授業の登録者数は早い段階で募集人数分埋まってしまうので早め早めの手続きが必要になります。



Writing の授業の様子。テレビ番組における人種差別の原因結果について各学生が意見を書いています。